



グラフィックス用  
インクジェット  
プリンタ  
SM Finishing社の  
用途事例

## 製本や印刷物仕上げの専門業者が BX6500 インクジェットプリンタで 生産量を 25 % 増加

SM Finishing社は、イングランドの中心地に本拠を構える、評判の高い優れた業績を上げている印刷物仕上げの専門業者で、2004年からは現在のオーナーである Gary Benner 氏、Lee Skinner 氏、Tony Palethorpe 氏が効率の良い経営を行っています。3人の経歴を合わせるとこの業界で90年の経験があり、可能な限り最高の顧客サービスを提供することに注力してきました。

SM Finishing社の広範囲なサービスには、圧着ダイレクトメールの制作、ダイレクトメールへのカードなどの貼り付けや差し込み作業、インクジェットによる郵送物のパーソナライズのほか、印刷物の折り畳み、糊付け、トリミングなどのさまざまな作業が含まれます。同社は、印刷業者、マーケティング企業、ダイレクトメール業者など、英国のあらゆる規模の企業をふくむ多様な顧客に向けてサービスを提供しています。



「装置のシステムは使用もメンテナンスも簡単です。ユーザーフレンドリーなインターフェイスを持ち、バーコードや画像などの印字オプションにもとても簡単に対応できます。」

SM Finishing社の装置オペレーター  
Richard Hallam 氏



SM Finishing社が引き受ける仕事は、数千という単位から数百万までと数量にかなり幅があり、最善の価格で選択肢、柔軟性、そして卓越した品質を提供することを重要視しています。



サービスの柔軟性と価値を高める取り組みの一環として、会社はお客様に最高のサービスの提供を目指して調査を実施しました。その結果、お客様が希望するインクジェットによるパーソナライズのサービスを、外注するのではなく社内で提供することで、事前にパーソナライズされた素材を準備する必要がなくなるため、お客様の時間とコストを削減できるということがわかりました。また SM Finishing社にとっても、プロジェクトの全製造工程にわたってクオリティの高いアプローチを適用することができるため、最終的に全プロセスを安定して管理し、自信をもって成果物を提供できるようになります。

より優れたソリューションを求めて、SM Finishing社はビデオジェットと別のサプライヤーにインクジェットによるパーソナライズの提案書を依頼することとなりました。ここで SM Finishing社が期待したのは、既存の装置のほとんどに統合することができて、多様なデータ要件に対応できるソリューションです。パーソナライズが必要とされる可能性のある生産ラインのどんなポイントにもプリンタを組み込めるような完全な柔軟性が求められるため、統合はソリューションの選択を左右する重要な要素でした。

ビデオジェットのグラフィックスセールスマネージャー Jon Unwin は、要件を十分に精査して SM Finishing社が探し求めている最高のソリューションを提案するため、同社の現場を訪れました。SM Finishing社は、ビデオジェットの持つ知識や専門性を高く評価し、ビデオジェットの技術の質や性能が他社と比べて大変優れていると判断しました。Managing Director の Gary Benner 氏はこう説明します。「製品 [BX6500] の機能を考えると、価格は大変リーズナブルでした。また、Jon の業界に関する深い知識にも非常に感銘を受けました。当社の要件をよく理解してくれていますし、包括的なアプローチでソリューションを提案してくれました。」

その結果、SM Finishing社は Videojet BX6500 シリーズのシングルヘッドプリンタを導入する決断を下しました。設置は何の問題もなく順調に終わり、SM Finishing のチームは、稼働時間の向上、優れた操作性、個々のジョブのデータロード機能など、BX6500 がもたらすメリットを享受しています。



「BX は定められたジョブを確実にこなします。ジョブの設定後には、何の心配もなく仕事を任せておくことができます。実に順調です」と Benner 氏は言います。

マシンオペレーターの Richard Hallam 氏は新しいシステムを実際に使用する立場として、メリットをこう説明します。「システムは操作もメンテナンスも簡単であると言えます。ユーザーフレンドリーなインターフェイスを持ち、バーコードや画像などの印字オプションにもとても簡単に対応できます。たまに支援が必要な時があっても、ビデオジェットはいつも助けてくれますし、それも電話一本で連絡が取れるのです。」

BX6500 の印字高さは 51 mm で、氏名、住所、連番、郵便物仕分け用の 2 次元バーコードなど、無数のパーソナライズ要素を印字する SM Finishing 社でのジョブを実行してきました。いずれの場合においても、そのジョブが求める印字速度で仕事を難なくこなしています。印字速度がプリンタに制限されるのではなく、ジョブによって変更できることは、SM Finishing 社の処理能力や全体の生産性を大幅に向上させることにつながっています。

この会社では、このようなジョブ処理方法の変更によって大きなメリットを得られるようになりました。特に毎月受注している大規模なプロジェクトでは、BX6500 を使用して高品質なインクジェットのパーソナライズサービスを提供することにより、採算性が 30 % 向上しました。

なお、このような規模の大きなジョブをこなす SM Finishing 社にとっては、装置のアフターサービスは非常に重要です。ビデオジェットは高い水準のサービスが提供できるため、ユーザーからの質問への迅速な回答や電話を通じたテクニカルサポートが得られます。結果として、時間やコストを節約できて、すぐに定常の作業が再開できます。Benner 氏はこう続けます。「最も貢献度が高いのは、ビデオジェットの提供するサポートの質です。私もチームのメンバーも、電話一本でサポートを受けられることで大きな安心感を得ることができています。このようなサポートには、値段を付けることはできません。」



SM Finishing社は、発注主にとって満足のいく成果物を届けるために、プロフェッショナルなプロジェクト管理アプローチを通して請け負うジョブを妥協することなく実行することを社是としています。この一貫して質の高いサービスを提供しようとする姿勢は、ビデオジェットの追求する価値とも一致して、サプライヤーとお客様の強いパートナーシップへとつながります。そしてその関係が将来にわたって続くことをビデオジェットは願っています。

「プリンタをアップグレードしたり交換したりする時期が来てもビデオジェットから他に乗り換えることはないと思います。議論の余地もないと考えています。」

Benner 氏はこのように締めくくりました。



電話: 0120-984-602  
Eメール: [info@videojet.co.jp](mailto:info@videojet.co.jp)  
URL: [www.videojet.co.jp](http://www.videojet.co.jp)

ビデオジェット社  
〒135-0064 東京都江東区青海 2-5-10  
テレコムセンタービル 西棟 6F

© 2015 ビデオジェット・エクスライト株式会社 — All rights reserved.

なお、ビデオジェット・エクスライト株式会社は常に製品の品質向上をめざしており、お客様への予告なく設計や仕様を変更する場合がありますので、ご使用に際しては最新の情報をご確認ください。20151023

 **VIDEOJET**